

矢部高校通信

令和5年11月10日(金)

文責：校長

1年生社会研修「建設現場見学会」



社会インフラを支えている産業を理解するとともに、社会の幅広い分野に興味関心を持ち、視野を広げることで自分のキャリア教育に役立てることを目的に行ってています。今年は、山下川砂防や国道445号(金内橋)橋梁災害復旧応急工事現場を見学しました。生徒たちは、ドローンを使った地形図作成や重機の作業に関心があつたようです。

3年普通科ビジネス類型



ビジネス類型の3年生は、ビジネスマナー教育をとおして、職業人として必要な豊かな人間性を育むことを目的に、名刺交換実習や電話対応実習、接客対応実習を行っています。とくに、名刺交換は人と人をつなぐ大切な場面となります。人脈を作っていくためにも名刺交換というビジネスマナーをしっかりと身につけてもらいたいと思います。

日本拳法 秋季大会・新人大会



日本拳法部は少人数で活動していますが、自分や技術を高めるために日々精進しています。秋季大会では西本さん、新人大会では岩永さんが男子個人の部で優勝しました。今後の成長が楽しみです。

二輪車安全運転熊本大会



熊本県交通安全協会の主催で行われています。今年は、高校生クラス、自動二輪クラス(男女)の3部門で優勝しました。日頃から、校内の狭い練習場でコツコツと練習を積み重ねてきた成果です。全国的に注目されている部活動だけにこれからも期待を寄せています。交通社会に出る前のしっかりと安全運転教育の定着に繋がります。

山都町同和教育授業研究会 & AED研修



部落差別をはじめとする身の回りのあらゆる差別問題に對して、生徒たちが正しい認識を持つために職員も研修会を行っています。1年生の生徒たちは、グループ討議でも自分の認識や考え方を共有し学びを深めました。

本校の授業において、不測の事態が起きた時に確実に対応できるようにAEDを使った心肺蘇生の研修を行いました。消防署から指導していただき、職員も真剣でした。

学校農業クラブ全国大会熊本大会



51年ぶりに熊本県で全国大会が開催され、矢部高校は平板測量競技会を担当しました。生徒たちは前日の準備、リハーサルから真剣に取り組んでくれました。生徒たちの頑張りは、この大会に参加された他県の校長先生方からも称賛の声をいただきました。競技に参加した本校生は、各種目で優秀賞に輝くなど結果を残してくれました。最終日は、熊本城ホールで式典が行われ、思い出に残る全国大会は幕を閉じました。この経験をどう生かすか子供たちの成長が楽しみです。

山都町SDGsシンポジウム



山都町は住民一人ひとりの幸せの実現に向けて、持続可能なまちづくりに取り組んでいます。おととし、山都町は国の「SDGs未来都市」に選ばれています。その取り組みの一環として「子どもまんなかシンポジウム」も行われ、本校からも石原さんと松本さんが登壇し、「2030年どういう町でありたいか」という問いに堂々と意見を述べました。また、マルシェも行われ食農科学科で生産した野菜や花苗、シフォンケーキなどを販売しました。ここでも地域のために頑張る生徒たちの姿を見ることができました。